



東京都立淵江高等学校



高齢者施設での活動



「足立フレンドリーマラソン」の大会運営に取り組み



「都立高校生等ボランティアサミット」での取組発表

■ 設立年：1971年

■ 所在地：足立区

■ 活動年数：14年

具体的な取組等（活動の詳細等）

- 足立区内のマラソン大会、ごみゼロ運動等、地域の様々な行事に学年単位でボランティアとして参加
- 個人では、平成17年度から年間延べ150～270名の生徒が延べ500～1000時間の活動に従事
- 平成18年度から「ボランティア活動」を単位認定（卒業に必要な単位対象外）。過去5年間で延べ96名に単位認定
- 平成29年度、都のボランティア活動推進校に指定
- 「都立高校生等によるボランティア・サミット」（平成30年11月）に参加し、生徒が企画運営に携わるとともに、取組発表を実施

取組の概要

■ 担当教員の複数化や地域団体との組織的な対応等により、ボランティア活動の推進体制を再構築

- ボランティア活動に参加する生徒の減少を受け、担当教員の業務内容が「周囲から見えない」状況を見直し
- 担当教員を複数化し、業務マニュアル等の文書化、校内手続き等の共有・可視化
- 地域団体との連携やその情報把握について組織的に対応
- ボランティアセンターの協力を得て、活動の意義等に関する講演会を開催し啓発学習を実施
- ボランティア経験者講演会では、アクティブ・ラーニングによる事前・事後学習を実施

取組の効果

- 生徒の活動が地域社会から評価され、活動先の高齢者施設等から感謝の声が寄せられ、様々な連携先から活動依頼が届いている。
- 全日制普通科高校で、実際にボランティア活動による単位認定を行っているモデルケースとなっている。
- 「都立高校生等によるボランティア・サミット」では、生徒により日頃の取組成果が示された。